



住  
み  
た  
い  
ま  
ち

伊  
万  
里

行  
き  
た  
い  
ま  
ち

伊  
万  
里

伊  
万  
里

宣  
言  
し  
ま  
す  
！  
さ  
わ  
や  
か  
市  
政

I  
m  
a  
r  
i

特  
集  
号  
の  
内  
容

所信表明	2
【平成17年度主要事業】	
・今年度の3つの施策	4
・主要事業	12
資料編	26
伊万里市機構図	30

平成17年第1回定例会

# 平成17年度 所信表明

毎年3月には、新年度の予算などを審議する議会が開かれます。

この議会では、新年度予算などの審議に先立ち、市長が市政方針を表明し、一年間の市の方向性を示します。

## 今年度の目標

### 『さわやか市政』の さらなる推進

- ① 『住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里』をめざした『安心』『活力』『発展』の施策の推進
- ② 『海洋』『環境』『エネルギー』の先端都市づくりの推進

伊万里市長  
塚部 芳和

## 夢のある元気な伊万里づくりに向け、 進取の気概を持って果敢に挑戦

平成14年4月にわたしが市長に就任してから、早や3年が経過しようとしており、平成17年度は1期4年の仕上げの年となります。

この間、市長として、『さわやか市政』のスローガンを掲げ、財政状況が厳しいなかで、市民本位、成果重視の行政経営に努めてまいりました。

伊万里市全体の発展を大局的にとらえる一方で、市内のそれぞれの地域に対するこまやかな配慮を心がけ、常に市民の目線に立つて考え、行動してきたところで、

タウンミーティングの開催をはじめ、さまざまな団体の会合や地域でのイベントなどにも積極的に出向いて、あらゆる人の意見に耳をかたむけ、議論をいたしました。

市役所の中には分からない地域の思いを感じることもできまじましたし、そうしたふれあいの中でいただいたご意見や力強い励ましは、市政を運営する大きな原動力となりました。

これからのまちづくりには、熱意と行動力を持った住民の参画が必要なことから、できるかぎり情

報を提供し、共有することで『市民と行政の協働』を進めてきたところですが、すでにさまざまな地域やグループで活発な動きが出てきていることに確かな手ごたえと頼もしさを感じているところで、

このため、伊万里市がこれまでに培ってきたものを基礎に、50周年記念事業などとおして盛り上がりを見せる『市民と行政の協働』

『住民主導』の流れを大きくしながら、夢のある元気な伊万里づくりに向け、進取の気概を持って果敢に挑戦していく決意であります。



## 平成17年度 市政運営に対する考え方

市政運営にあたっては、『さわやか市政』をさらに推進することとし、パブリックコメントや地区公民館長の地域による公募選考方式の導入など、市民参画の市政を進めるとともに、職員の間を越えて、市民の協力を得ることを目指す。また、まちづくりについては、新たな半世紀に向けて、市民の皆様との協働のもと、市民にとって『住みよいまち』から、『住みたいまち伊万里』、観光客が『行きよいまち』から、『行きたいまち伊万里』となるよう、長期的な視点で『住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里』をめざし、『安心』『活力』『発展』の施策を推進するとともに、『海洋』『環境』『エネルギー』の先端都市づくりを進めてまいります。

## 『住みよいまち伊万里・行きたいまち伊万里』

### 『海洋』『環境』『エネルギー』 の先端都市づくり



### 住民との協働

## 『さわやか市政』の推進

## 3つの視点

『安心』

して心豊かに

暮らせる

伊万里づくり

## 誰

もが健康を願い、病気のとくも安心して任せられる医療サービスを望んでいます。関係機関と連携して小児医療や救急医療体制の充実を図るとともに、地域医療の中核となるよう市民病院の改



革を進めます。

社会福祉の充実では、これまでの行政による福祉に加え、住民相互の生活支援や交流活動など、市民自らも福祉の担い手となる地域福祉計画の策定に取り組みます。

また、すべての高齢者が安心して暮らせる社会を築くため、平成18年度を初年度とする第4次老人保健福祉計画、および第3期介護保険事業計画の策定に取り組みとともに、高齢者ニーズなどを把握し適正な介護や保健福祉サービスの提供を推進します。

安心して子どもを産み育てることができるとともに、留守家庭児童クラブの拡大をはじめ、延長保育の実施を促進するなど、次世代育成支援行動計画に位置付けた事業の推進を図り、保護者の子育てと仕事の両立支援を行なうとともに、子どもたちの健全な育成に努めます。

機能充実を望む声の高かった障害児発達支援センター『ひまわり園』については、旧法務局跡への移転新築に取り組み、これまで以上に利用しやすい施設としての運営をめざします。

地球規模での緊急な課題である環境問題については、将来にわたり豊かな環境を保全するための総合的な施策の指針となる環境基本計画を策定するとともに、環境先端都市をめざし、生ごみをはじめとした有機性廃棄物の資源化についての調査・研究を行なうなど、資源循環型社会の構築に向けた取り組みを進めます。

安心の前提は安全の確保であり、予測のできない自然災害などから、高齢者や障害者などの災害弱者を守るため、各自治会単位での自主防災組織の設置を促進し、地域ぐるみの防災体制の確立を図ります。また、急傾斜地の崩壊防止や河川、ため池の改修など災害の未然防止にも努めます。

## 『安心』の視点で行う！

## 主な事業

## ●地域小児医療体制整備事業

【852万円】

市民病院と西有田共立病院における小児科医師の確保に要する経費や増員した小児科医師の人件費などについて、県の補助制度を活用するとともに、その費用の一部を負担し西部保健医療圏（伊万里市、有田町、西有田町）における小児医療体制の充実をめざします

【問合先 健康づくり課】

## 主な事業

『安心』の視点で行う！

### ●地域福祉計画策定事業【新規】 【75万円】

複雑多様化する市民ニーズに対応した福祉施策を推進するため、地域福祉計画策定に着手します

- ・事業内容 計画策定委員会の設置、ワークショップによる作業、市民意向調査など
- ・計画策定 平成18年度 【問合せ先 福祉課】

### ●第4次老人保健福祉計画策定事業【新規】 【147万円】

第3期介護保険事業計画との調和を保ちながら、老人保健・福祉施策の事業量の目標設定などを内容とする老人保健福祉計画を策定します

【問合せ先 長寿社会課】

### ●第3期介護保険事業計画策定事業【新規】 【240万円】

介護保険事業のこれまでの実績について分析や評価を行うとともに、今後の要介護認定者数やサービスの需要動向を分析し、第4次老人保健福祉計画との整合を図りながら介護保険事業計画を策定します

- ・計画期間 平成18年度～20年度

【問合せ先 長寿社会課】

### ●留守家庭児童クラブ専用施設整備事業【新規】 【1,175万円】

黒川小学校について、余裕教室の確保が難しいため、専用施設を整備します

- ・平成18年度に児童クラブ開設（予定）

【問合せ先 教育総務課】



### ●延長保育特別推進事業 【420万円】

保護者の就労時間等に対応するため、保育園の開所時間（11時間）を30分延長する保育園を支援します

- ・支援先 私立保育園 14か園

【問合せ先 福祉課】

### ●障害児発達支援センター整備事業【新規】 【5,580万円】

障害児発達支援センター（ひまわり園）の移転新設を行います

【問合せ先 福祉課】



## 『安心』の視点で行う！

## 主な事業

## ●環境基本計画策定事業【新規】

【115万円】

自然環境を守り育て、健全な状態で将来の世代に引き継ぐためには、環境を総合的に捉え、社会・経済システムや生活様式を循環型に変革していくことが必要であり、その礎となる環境基本計画を策定します

【問合先 生活環境課】

## ●生ごみ資源化等調査事業【新規】

【44万円】

資源循環型社会の構築をめざし、“環境先端都市づくり”を推進するため、生ごみをはじめとした有機性廃棄物の資源化について調査、研究を行います

【問合先 生活環境課】

## ●自主防災組織設置事業【新規】

【209万円】

市民の組織的な防災意識の高揚、災害情報の収集伝達、災害弱者への声掛け巡回などの防災活動を推進するため、区長会連合会による自主防災組織の設置を支援します

【問合先 総務課】

## ●急傾斜地崩壊防止事業

【850万円】

家屋などの背後地の急傾斜地や崖地の災害や崩壊を未然に防止し、市民生活の不安を解消します

・地区名 大川内町吉田地区

【問合先 建設課】



## ●ため池災害防止事業

【651万円】

国庫補助の適用を受けない老朽ため池の改修事業で、災害を未然に防止し、農地などの保全および農業経営の安定を図ります

・地区名 <sup>つづみいし</sup>包石地区(黒川町清水)

【問合先 農山漁村整備課】

## ●都市基盤河川改修事業【6,600万円】

・河川名 白野川(H13~H19)

【問合先 建設課】



白野川整備状況





黒米の田植え

**基** 幹産業である農業の振興については、地域農業を支える担い手農家や生産グループの育成とともに、市場の動きに対応した新規作物の導入や加工品の開発、ブランド力の向上などに力を入れます。

3つの視点

『活力』

みなぎる

伊万里づくり

り』により、地産地消運動や消費者との交流を展開していくほか、農村ならではの自然景観や伝統文化などを維持、保全する取り組みを通じて魅力ある農村づくりを進めます。

商業の振興については、伊万里銀座街協同組合が取り組むアーケード撤去と、景観を白壁土蔵風に改修するファサード整備を支援するとともに、伊万里川を活かしたまちづくりとしての伊万里川河畔における屋台村設置や、商店街を回遊させる仕掛けづくりを促進し、中心市街地の活性化を図ります。

観光の振興では、もてなしの心により観光客の満足度を高める観光ボランティアガイドの養成に取り組むとともに、焼物の里としてのイメージを高めるため、伊万里駅南口線の歩道へ陶板を設置するなど、『行きたいまち伊万里』としての魅力アップに努めます。

『活力』の視点で行う！

主な事業

●特定農山村総合支援事業 [379万円]

農業・農村の活性化に向けて、高収益、高付加価値農業の展開などを図るため、下記の事業に取り組みます

- ・ 農業経営相談事業 107万円
- ・ 新規作物等生産組織育成事業 20万円
- ・ 地域間交流促進事業 120万円
- ・ 農産物加工品開発事業 30万円
- ・ 環境・景観・伝統文化維持保全事業 20万円
- ・ 「創夢塾アグリ」担い手農家育成事業 17万円
- ・ 地産地消推進事業 66万円

(畑の中のレストラン事業等)

【問合せ先 農業振興課】

『農』の交流

- 生産現場の視察
- 農業体験

『食』の交流

- 地域の農産物や旬の素材を使った料理紹介・体験・試食



『活力』の視点で行う！

## 主な事業

## ●中山間地域総合整備事業【新規】

【250万円】

中山間地域の特性を活かした農業の展開と豊かで活力のある農村づくりを推進するため、農業生産基盤等の整備を図ります

- ・事業主体 佐賀県
- ・地区名 伊万里西部地区

【問合せ先 農山漁村整備課】

## ●新たな米政策対策事業

【2,974万円】

生産組織の育成、強化による良質な米、麦、大豆の安定的供給を確立するため、生産組織が行う高性能機械導入などを支援します

- ・集落型経営推進事業 10万円
- ・米・麦・大豆品質向上推進事業 30万円
- ・大規模農家緊急育成事業 68万円
- ・特色ある米・麦・大豆づくり等  
条件整備事業 2,866万円

【問合せ先 農業振興課】



## ●魅力あるさが園芸農業確立対策事業

【7,442万円】

園芸（果樹、野菜）を経営の柱とする自立専門農家の育成、確保を図るため、農業用機械や施設の導入を支援します

- ・事業主体 伊万里市農協さんかん部会他19組織

【問合せ先 農業振興課】

## ●さが畜産自給力強化対策事業【新規】

【479万円】

肥育素牛の生産体制の確立と家畜糞尿の適正処理や自給飼料の増産のための機械、施設などの整備を支援します

- ・事業主体 伊万里繁殖組合他2組合

【問合せ先 農業振興課】

## ●伊万里牛振興会事業

【204万円】

伊万里牛の銘柄確立と販路拡大(東京市場)を図り、伊万里牛の生産振興を促進します

【問合せ先 農業振興課】



## ●伊万里ブランド宣伝・消費拡大促進事業

【45万円】

農畜産物の伊万里ブランドとしての銘柄確立とさらなる消費拡大を図るため、関西地区における宣伝活動を支援します

【問合せ先 農業振興課】

『活力』の視点で行う！

主な事業

●銀天街<sup>※</sup>ファサード改修事業【新規】 【5,794万円】

昭和48年に建設され老朽化が著しい銀天街のアーケードを撤去するとともに、中心市街地活性化基本計画の基本コンセプトである『古伊万里文化の香る街づくり』にあった白壁土蔵風のファサード改修事業を実施します。また、アーケードの撤去に伴い、市道の整備を併せて行います

【問合せ先 商工観光課】



事業イメージ

●伊万里川河畔屋台村設置事業【新規】 【13万円】

伊万里川河畔を市民納涼の場（屋台村）として活用し、中心市街地の活性化を図る事業に対し支援を行います

- ・実施予定期間 7月～9月上旬
- ・実施主体 伊万里川河畔屋台村設置実行委員会

【問合せ先 商工観光課】



事業イメージ（屋台村風景）

●商店街歩こう事業【新規】 【10万円】

中心商店街の買い物客離れ対策として、魅力ある商店街形成が重要であるため、商店連合会が実施する消費者に回遊してもらうための仕掛け作りに対して支援を行います

【問合せ先 商工観光課】

●スタンプラリー開催支援事業【新規】 【25万円】

観光客の市内回遊方策として、観光協会が実施する『スタンプラリー事業』に対し、支援を行います

【問合せ先 商工観光課】

●観光ボランティアガイド養成事業【新規】 【20万円】

来訪者に対する満足度を高め、リピーターの増加をめざすために観光ボランティアガイドを養成し、観光客誘致促進を図ります

【問合せ先 商工観光課】

●道路維持事業 【9,389万円】

市内全域の市道の維持管理を行うもので、その中で、伊万里駅南口線の歩道へ陶板を設置するなど、焼き物の里としてのイメージを高め、『行きたいまち伊万里』としての魅力アップを図ります

【問合せ先 土木管理課】



陶板設置箇所



※ファサードとは、フランス語で建物の正面という意味です。店舗や事務所など建物の外観整備を行い統一感を持った街並みにする事業などを、ファサード事業といいます

## 3つの視点

## 『発展』

## する伊万里づくり

## 伊

万里港の活用では、今や『世界の市場』と呼ばれるまでに急速な経済成長を遂げた中国との交易拡大をめざして、昨春秋、大連市に伊万里梨の試験輸出を行い、今後の事業展開に向けて一定の成果が得られたことから、引き続き、伊万里焼などの市場調査を実施し、販売に向けた具体的な取り組みに力を入れます。

また、昨年8月の上海航路開設でコンテナ貨物の取扱量が飛躍的に増加した勢いを、積極的なポーターセールス活動によりさらに加速させるとともに、港湾物流の効率化を図る情報システムの検討を促進するなど、国際物流港としての位置を確固たるものにします。

さらに、世界の注目を集める佐賀大学の海洋エネルギー研究の成果を活かした新たな産業の創出に取り組むなど、伊万里湾の特性を活かした『海洋』、『エネルギー』

の先端都市づくりを進めます。

福岡都市圏へのアクセスを大きく改善する西九州自動車道については、伊万里東インターの計画見直しや新たなインターの追加が検討されるなど、地元調整が着々と進められるなか、事業の早期完成に向け、関係機関への働きかけをいっそう強化します。

また、国道498号大坪バイパスや県道黒川松島線バイパス（仮称）など、市内の幹線道路網の整備促進に努めます。そのほか、国史跡に指定された大川内鍋島窯跡を中心に、秘窯の里大川内山一帯を世界遺産にしようとする取り組みや、環境先端都市のイメージを広げるツルの越冬事業など、壮大で夢のあるプランの実現に向け市民挙げて取り組みます。

## 『発展』の視点で行う！

## 主な事業

## ●伊万里・アジアネットワーク事業

【400万円】

中国をはじめとする東アジア諸国との地理的優位性を生かし、伊万里ブランドを活用したアジアビジネスの展開を図ります。伊万里梨や伊万里焼の販売促進や海洋エネルギー研究センターと現地大学との共同研究の可能性を調査します

【問合先 開発推進課】



中国・大連市での伊万里梨の試食販売



伊万里港コンテナターミナル

『発展』の視点で行う！

主な事業

●伊万里地域知的基盤形成推進事業

【84万円】

海洋エネルギー研究センターを核とした伊万里地域の将来構想の実現に向け具体的な取り組みを行います

(取組内容)

- ①海洋エネルギーの関連分野における共同研究や立地に関心を有する研究機関・企業の調査及び誘致活動
- ②海洋エネルギー関連分野の地域展開・共同開発プログラム及び実施方針の策定
- ③推進会議による具体的方策の検討

【問合せ先 企画政策課】



佐賀大学海洋エネルギー研究センター

●世界遺産登録推進事業【新規】

【6万円】

大川内山の世界遺産登録に向けて、先進地の取り組みを研究するとともに、気運を高めるために、告知看板等を設置します

【問合せ先 商工観光課】



●ツル越冬事業

【262万円】

ツルの越冬を促進するために環境整備を行い、ツルの越冬誘致を図ります



マナヅル

【問合せ先 農山漁村整備課】



ナベヅル



長浜干拓

## 5つのまちづくりプラン

# 活力とにぎわいの あるまちづくり

快適で活力ある都市へと発展し、市民一人ひとりの生活を豊かにするために、都市機能をさらに強化し、地域産業の活性化に努めます。

従来の駆除や被害防止対策への支援に加え、新たに狩猟免許取得に要する費用負担の軽減措置を設けるなど、駆除従事者の育成確保を図ります。

また、消費者の地元農産物に対する関心を高め、地産地消をさらに推進するため、『畑の中のレストラン』を引き続き開催するなど、生産者と消費者の交流を促進します。

### 林

業の振興につきましては、森林資源の育成や多面的機能を維持するため森林施業の促進を図るとともに、林道整備や作業路開設に対する支援などを通じて、林業生産基盤の整備に努めます。

また、地域材を活用した保育園の木製遊具設置に対し支援を行い、地場産材の需要拡大を促進します。

### 水

産業の振興につきましては、土砂の堆積により船舶の給油作業に問題が生じている波多津漁港において、波多津漁業協同組合が行う給油施設の移転を支援するとともに、地域のイベントから伊万里市のイベントへと定着しつつある波多津港みなと祭りを支援するなど、漁業経営の安定と漁港の活性化を図ります。

### 工

業の振興につきましては、新規企業などの立地勧奨に向けた情報の収集、発信による積極的

な企業誘致活動に努めるとともに、中小企業が行う新技術や新製品の開発を支援するなど、地場企業の活性化を図ります。

### 商

業の振興につきましては、商店街が行う公募形式による空き店舗を活用した取り組みに対して支援を行うとともに、伊万里商店連合会が実施する集客のためのイベント活動を支援するなど、中心商店街の活性化を図ります。

### 観

光の振興につきましては、福岡都市圏に向け重点的に、また継続的に『伊万里』の情報発信を行うとともに、観光のみならず幅広い産業面での宣伝活動に結びつける『物産と観光キャンペーン』に引き続き取り組みます。

また、本市の東の玄関口である大川野駅構内にコミュニティの場となる『大川町ふれあい館』（仮称）を整備し、石炭産業の歴史や特産品である梨などの地域資源を活用して、JRの利用促進と観光客の誘致につなげます。

一方、財団法人黒澤明文化振興財団により計画が進められている黒澤明記念館の建設については、財団との協議をしながら、計画が順調に進むよう、国、県などからの支援について引き続き働きかけを行ないます。

### 道

路・交通体系の整備につきましては、市街地北部の重要な

幹線道路となる大坪木須線や、安全な通学路の確保にも重要な役割を果たす陣内白野線など都市計画道路の整備をはじめ、生活関連道路の改良を引き続き推進するなど、道路網の整備に努めます。

また、通勤・通学者や高齢者など地域住民の交通手段を確保するため、バス路線の維持や市街地におけるコミュニティバスの運行に努めます。

### 港

湾機能の整備につきましては、は、貨物取扱量が飛躍的に増加していることや厳しい国際競争のもとで船舶の大型化が急速に進んでいることから、コンテナヤードの拡張や大型船に対応できる岸壁の整備、航路の浚渫など、関係機関との調整を図りながら港湾施設の整備を促進します。

### 水

資源の開発につきましては、上水道の水源となる県営井手口川ダムにおいてダム本体の実設計が予定されており、引き続き水没予定者の生活再建策や建設予定地の地域振興策について、県や地元関係者との協議、調整に努めます。

また、第3工業用水道における浄水能力の高度化を図るなど、工業用水の安定した水質と水量の確保、供給に努めます。

### 土

地利用の適正化につきましては、地籍調査における大川町

### 農

業の振興につきましては、農作業の効率化と生産性の向上を図るための基盤整備として、小規模土地改良事業や西八谷搦地区基盤整備促進事業などを実施するほか、水田農業をはじめ果樹や野菜において、高性能機械の導入や施設化を促進するなど、収益性の向上をめざして営農条件の整備に努めます。

一方、後継者不足や高齢化などによる耕作放棄地が増加する傾向にあるなか、事業継続を望む声が高かった中山間地域等直接支払交付金制度を引き続き実施し、農地保全や多面的機能を維持する取り組みを支援するとともに、深刻さを増すイノシシ被害については、

◆ 産 業 の 振 興  
◆ 都 市 基 盤 の 整 備

での一筆地調査などを完了するとともに、新たに南波多町の一部で調査に着手するなど、円滑な事業の推進に努めます。

**地** 域情報化の推進につつましては、情報格差の是正を図るため、ケーブルテレビ網の未整備地区への拡張について、地元や関係機関との協議を進めるとともに、インターネットにおける本市への窓口となる『まるごと伊万里』市民ポータルサイトの内容充実を支援します。

主 な 事 業

● 基盤整備促進事業(西八谷搦地区)【新規】 【4,141万円】

水田のかき上げ、排水路の改修などの基盤整備により生産性の向上および効率的・安定的な農業経営を図ります

【問合せ先 農山漁村整備課】



西八谷搦地区

● 中山間地域等直接支払交付金事業 【1億8,889万円】

中山間地域において、農業生産条件の不利益を補正し、耕作放棄地の発生を防止するとともに、農業、農村が有する水源かん養、洪水防止などの多面的機能の維持増進を図るため、集落協定を締結した地区に対し交付金を交付します

【問合せ先 農業振興課】



● 伊万里版イノシシ対策『狩猟免許取得促進』特別事業【新規】 【60万円】

農作物に深刻な被害をもたらす有害鳥獣の駆除従事者を確保するため、新たに狩猟免許を取得する者に対し支援を行います

【問合せ先 農業振興課】

● 林道整備事業 【1,166万円】

県代行事業として整備を進めている林道の用地測量を行うとともに、用地購入を行います

①大川眉山線 (H9～)

- ・ 事業量 用地購入 面積=15,000㎡
- 用地測量 面積=4.0ha
- 境界杭設置 距離=900m

②滝野線 (H7～)

- ・ 事業量 用地購入 面積=9,000㎡
- 境界杭設置 距離=565m



大川眉山線

【問合せ先 農山漁村整備課】

◆ 産 業 の 振 興  
◆ 都 市 基 盤 の 整 備

主 な 事 業

● 地域材利用学校関連施設整備事業【新規】 【447万円】

地域材を活用した木製遊具による施設整備に対し支援を行います

- ・ 事業主体 大里保育園
- ・ 事業内容 園庭木製デッキ型遊具設置

【問合せ先 農山漁村整備課】



遊具イメージ図

● 沿岸漁業振興特別対策事業（補助）【新規】 【650万円】

波多津漁港内の給油施設の利用環境の悪化に伴い、施設を移設し利便性の向上を図ります

- ・ 事業量 給油施設の建設（タンク20kℓ）
- ・ 事業費 1,100万円（うち県補助対象事業費600万円）

【問合せ先 農山漁村整備課】



波多津漁港

● 波多津港みなと祭り支援事業 【20万円】

従来のイベントに加え『子ども魚市場』、『魚のつかみ取り』などの実施に要する費用に対し補助を行い、水産業の振興を図ります

- ・ 事業主体 波多津港みなとまつり実行委員会

【問合せ先 農山漁村整備課】



● ふるさと伊万里応援団事業 【124万円】

本市独自の立地勸奨手段を構築するため、本市出身者、縁故者などの協力、支援をバネに、『ふるさと伊万里応援団』を結成し、中央部における情報収集、発信を行い、市と伊万里大使、企業とのネットワーク化を推進します。

- ・ 関東地区（H12年度設置） 17名
- ・ 関西地区（H13年度設置） 12名
- ・ 中京地区（H16年度設置） 6名

【問合せ先 企業誘致推進課】

● 新商品等開発支援事業 【100万円】

市内の中小企業が行う新商品などの開発への支援を行い、業界の活性化と振興を図ります

【問合せ先 商工観光課】

● 商店街空き店舗活用事業 【128万円】

銀天街が実施する空き店舗の解消とにぎわいづくりのための公募型空き店舗活用事業に対し支援を行い、空き店舗への新規出店誘導とファサード改修事業との効果的な実施を図ります

【問合せ先 商工観光課】

◆ 産 業 の 振 興  
◆ 都 市 基 盤 の 整 備

主 な 事 業

●大川町ふれあい館（仮称）整備事業【新規】

【1,927万円】

伊万里市の東の玄関口である大川町は、石炭産業で栄えた歴史を有するとともに、伊万里梨の産地としても定着しています。今後のまちづくりを推進するため、観光客誘致をはじめ、地域活性化の拠点としてのコミュニティ施設（まちの駅）を整備します

【問合せ先 商工観光課】



●都市計画道路整備事業（大坪木須線）【1億1,800万円】

大坪木須線（H16～H20）

- ・計画整備延長 740m
- ・総幅員 22m（4車線）
- ・本年度事業内容 用地購入、補償

【問合せ先 都市開発課】



大坪木須線

●コミュニティバス運行事業

【875万円】

市街地を周回するコミュニティバスを運行し、交通弱者の足を確保することにより、『住みたいまち伊万里』の具現化を図ります

【問合せ先 商工観光課】



●地籍調査事業

【2億3,550万円】

- ・16年度調査分（立川、駒鳴及び山口の一部）の面積測定、地籍簿作成等 6.96km<sup>2</sup>
- ・大川町（東田代、大川野及び山口の一部）、南波多町（古川）の一筆地調査、地籍図根多角測量、地籍細部測量等 7.63km<sup>2</sup>

【問合せ先 地籍調査課】

●まるごと伊万里<sup>\*</sup>ポータルサイト構築事業 【100万円】

市内にあるホームページサイトの統括の窓口としての機能をもつ、『まるごと伊万里』市民ポータルサイトの内容充実を支援します

【問合せ先 情報広報課】



活力と個性あふれるまちづくり

## 5つのまちづくりプラン

# 人にやさしい健康福祉のまちづくり

すべての市民が尊重され、生涯を通じて健康で明るく、心豊かな生活を送ることができる地域社会の形成に努めます。

### 医

療体制の充実につつましては、休日などにおける急病などの救急患者に対応するため、休日急患医療センターや病院群輪番制の円滑な運営に努めるとともに、夜間における救急告示病院の診療体制を確保します。

また、課題となっている小児医療体制の充実を図るため、県の支援制度の活用などにより、小児科専門医の確保に努めます。

### 高

齢者福祉の充実につつましては、一人暮らしの高齢者などを対象とした緊急通報システム事業や家屋の軽微な修理などを支援する軽度生活援助事業について、国、県の制度が廃止されるなか、市の単独事業として継続を図るなど、高齢者が安心して暮らせる長寿社会の構築に努めます。

### 障

害者（児）福祉の充実につつましては、在宅障害者などの日常生活を支援するため、ホームヘルプサービスやデイサービスなどに引き続き取り組むとともに、社会参加の促進を図るための職業訓練や働く場を提供する障害者授産施設への支援に努めます。

### 子

育て支援の充実につつましては、留守家庭児童クラブを新たに波多津小学校と松浦小学校に開設するとともに、平成18年度の開設に向けて黒川小学校に専用施設を整備します。

### 保

健サービスの上向上につつましては、市民の皆さんにご意見をいただきながら『いきいき健康づくりプラン21』の中間見直しを行い、乳幼児から高齢者まですべての市民が健康な生活を送ることができるよう、各種健康診断や相談体制の充実などに努めます。

また、健康づくり週間に、親子の交流を深めるイベントなどを開催し、育児不安の軽減や子どもの生活習慣病予防などに取り組めます。さらに、認知症予防のための生きがいづくり教室を開催するほか、気軽に楽しく取り組める『つる・かめ体操（仮称）』を市民とともに創り上げ、普及させるなど、生涯を通じて健康づくりを推進します。

## 主な事業

### ◆生涯健康づくり推進

### ◆共に支えあう福祉社会の形成

#### ●母子保健事業

【1,211万円】

母子保健法に基づき、乳幼児・妊産婦の保健の向上を図ります

- ・妊婦乳児健康診査事業 991万円
- ・1歳6か月児健康診査事業 88万円
- ・3歳児健康診査事業 127万円
- ・母子健康手帳交付事業 5万円

【問合せ 健康づくり課】



#### ●予防接種事業

【6,146万円】

感染症の発生を未然に防止するため、予防接種法に基づき、各種予防接種並びに高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します

【問合せ 健康づくり課】

◆生涯健康づくり推進  
◆共に支えあう福祉社会の形成

主な事業

●親子ふれあい交流事業【新規】 【8万円】

健康づくり週間に、次世代育成支援の一環として、親子のふれあいや食育に関する催しを実施します  
(事業内容)

- 親子でたのしい運動
- ふれあいクッキング
- 育児相談等



ふれあいクッキング

【問合せ先 健康づくり課】

●介護予防・地域支え合い事業 【243万円】

高齢者が健康で生き生きとした生活を送れるよう支援します

- ・骨密度測定・健康相談事業 19万円
- ・生きがいづくり教室事業 44万円
- ・認知症介護教室事業 100万円
- ・転倒骨折予防運動教室事業 60万円
- ・食生活改善地区組織活動推進事業 20万円

【問合せ先 健康づくり課】

●老人保健事業 【7,476万円】  
(つる・かめ体操(仮称)事業 13万円)

老人保健法に基づき、生活習慣病の予防、高齢者の健康保持を図るため、各種健(検)診、健康相談等を実施します。

- ・健康手帳交付事業 10万円
- ・健康教育事業 111万円
- ・健康相談事業 96万円
- ・健康診査事業 7,038万円
- ・訪問指導事業 191万円
- ・機能訓練事業 30万円

※健康教育事業のなかで、中高年齢者の健康づくり体操『つる・かめ体操(仮称)』を創作し、普及を図ります

【問合せ先 健康づくり課】



●夜間救急外来診療体制整備事業 【808万円】

住民の不測の事故や急病に、迅速かつ適切に対応するため、夜間における救急外来診療体制の整備の支援を行います

- ・対象医療機関 西部保健医療圏救急告示病院

【問合せ先 健康づくり課】

人こやあしこ健康・福祉のまちづくり

◆生涯健康づくり推進  
◆共に支えあう福祉社会の形成

## 主な事業

- 緊急通報システム事業 【639万円】  
突発的で緊急を要する疾患などに対応するため、在宅の一人暮らしの高齢者などに対し、緊急通報機器を貸与します  
【問合せ先 長寿社会課】
- 心身障害者(児)ホームヘルプサービス事業 【2,581万円】  
在宅で介護や家事などの日常生活援助を受ける障害者(児)に対し、支援を行います  
【問合せ先 福祉課】
- 心身障害者デイサービス事業 【1,805万円】  
通所により、創作的活動や機能訓練などのサービスを受ける心身障害者に対し、支援を行います  
【問合せ先 福祉課】
- 障害者施設訓練等支援事業 【4億5,055万円】  
施設に入通所し、自立した生活と社会参加のための訓練などを受ける心身障害者に対し、支援を行います  
【問合せ先 福祉課】
- 留守家庭児童クラブ管理運営事業 【3,600万円】  
就労などにより、昼間保護者のいない家庭の児童(小学1~3年)に対し、安全な生活の場や遊びの場を提供し健全な育成を図ります  
・開設校区  
伊万里小、大坪小、立花小、波多津小、南波多小、松浦小、二里小、東山代小、山代東小  
※波多津小、松浦小は平成17年度に新たに開設  
【問合せ先 教育総務課】



## 5つのまちづくりプラン 環境にやさしい快適 ・安全なまちづくり

市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりをめざし、自然環境の保全に配慮しながら、豊かな自然と共生した潤いと安らぎのある生活環境の整備を進めます。

**上** 水道の整備につきましては、第9次拡張事業として、簡易水道の統合に向けた大川町から松浦町、大坪町をつなぐ主要接続幹線の配水管新設工事を行うほか、鉛製給水管の敷設替えを継続して行うなど、安全で安心して飲める上水の安定供給を推進します。

**下** 水道などの整備につきましては、浄化センター水処理施設の増設工事を継続するとともに、公共下水道や農業集落排水の整備区域において水酸化率のいっそうの向上に努めるほか、その他の区域においては、合併処理浄化槽の設置を支援するなど、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の確保に努めます。

**資** 源リサイクルの向上につきましては、学校給食センターなどから排出される生ごみについて、NPO法人への委託による堆肥化を推進するほか、クリーン伊万里市民協議会が活動母体の伊万里『環の里』計画をはじめ、市民団体が行う自主的、主体的なごみの排出抑制と再資源化などの実践活動を支援します。

**住** 宅の整備につきましては、市営住宅の給水管の改修や屋外階段に手すりを設置するなど、安全で住みやすい居住環境の整備に努めます。また、定住促進対策事業として、インターネットなどにより、農村地域にある空家の情報を提供し、都市部からの定住を促進します。

**防** 災対策の充実につきましては、市民生活の安全を確保するため、防災パトロールの実施による災害危険個所の把握や警察などの関係機関と連携した災害情報の確かかつ迅速な伝達に努めます。

**消** 防・救急の充実につきましては、防災フェアや地域における防火研修会を開催するとともに、消防団の積載車の更新や資機材の充実を図るなど、消防体制の強化に努めます。

**交** 通安全の確保につきましては、高齢者交通安全指導員を市内全域において設置することにより、高齢者自らによる交通安全活動の普及を図るとともに、歩行者などに配慮した交通安全施設を整備するなど、安全な交通社会の実現をめざします。

**延命化**を目的とした長期的な整備計画の策定に着手します。

**また**、高齢化の進展などにより心停止を伴う心疾患が増加するなか、医療従事者以外でも講習を受ければ取り扱える自動体外式除細動器（AED）について、婦人防火クラブ連絡協議会への導入を支援するとともに、救急救命士の養成を図るなど、救急体制の充実を図ります。

**また**、高齢化の進展などにより心停止を伴う心疾患が増加するなか、医療従事者以外でも講習を受ければ取り扱える自動体外式除細動器（AED）について、婦人防火クラブ連絡協議会への導入を支援するとともに、救急救命士の養成を図るなど、救急体制の充実を図ります。

### ◆生活環境の向上 ◆暮らしの安全の確保

### 主な事業

#### ●都市公園（伊万里ファミリーパーク（仮称））整備事業 【1億6,502万円】

- ・事業期間 H12～H17
- ・本年度事業内容
  - （補助分） 遊戯施設整備、園路舗装、広場整備
  - （単独分） 修景施設・案内標識整備、変更計画書作成



遊具のイメージ

【問合先 都市開発課】

◆ 生活環境の向上  
◆ 暮らしの安全の確保

主な事業

- 市営住宅給水管改修事業【新規】 【300万円】  
給水の安全な供給を図るため、特に老朽化が進行している市営住宅給水管の改修を年次的に行います

【問合せ先 建設課】

- 定住促進事業 【36万円】  
空き家の活用による伊万里への定住を推進し、住みたい伊万里の住宅政策を展開するもので、本年度は要綱整備を行い、空き家の提供可能者の募集を開始します

【問合せ先 建設課】

- 合併処理浄化槽設置整備事業 【2,168万円】  
合併処理浄化槽の整備費に対し支援を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質汚濁の防止を図ります

【問合せ先 下水道課】

- 給食センター生ごみ堆肥化事業【新規】 【121万円】  
学校給食センターから排出される生ごみについて、『NPO法人伊万里はちがめプラン』に収集、運搬、堆肥化を委託し、生ごみの堆肥化を行い、循環型社会をめざします

【問合せ先 体育保健課】

- 環境保全創造住民活動支援事業 【150万円】  
資源循環型社会形成に向け地域環境づくりに取り組んでいる『伊万里環の里計画事業』に対し支援を行います

【問合せ先 生活環境課】



- 環境センター処理施設長期整備事業【新規】 【450万円】

稼動以来23年を経過した環境センター処理施設の経年劣化や処理能力の低下の抜本的な改善を図るため、施設の詳細な状態を把握し、施設の延命化を図るためのごみ処理施設改修計画を策定します

【問合せ先 生活環境課】



◆ 生活環境の向上  
◆ 暮らしの安全の確保

主な事業

● 防災フェア実施事業 【24万円】

防火・防災意識の高揚を図るため『防災フェア』を開催します

【問合せ先 消防本部】



● 非常備消防車両等整備事業 【360万円】

市民の安全な暮らしを守る災害活動に必要な小型動力ポンプ付積載車（1台）を更新します

【問合せ先 消防本部】



● 自主防災組織育成事業【新規】 【80万円】

心臓に電気ショックを与える自動体外式除細動器（AED）の使用が一般市民も行えるようになったため、自動体外式除細動器購入に要する経費の補助を行い、救命率の向上を図ります

【問合せ先 消防本部】



● 救急救命士養成事業 【216万円】

救急業務体制の充実強化を図るため、高度な救急処置を行うことができる救急救命士2人（うち1人は受託消防事業）を養成します

【問合せ先 消防本部】



● 交通安全施設整備事業（1種事業） 【1,480万円】

- ・ 市道天神・浦川内線視距改良工事
- ・ 波浦橋歩道橋設置工事（波多津町）
- ・ 市道延命橋線歩道段差解消工事（伊万里町）

【問合せ先 土木管理課】



市道延命橋線

環境・まちづくり・快適・安全なまちづくり

## 5つのまちづくりプラン

# 豊かな個性と文化を育むまちづくり

ふるさとに対する愛着と誇りを持ち、自ら積極的にまちづくりに関わる多彩な人材の確保や明日の伊万里を担う青年の健全な育成を図り、歴史や伝統文化など固有の資源を生かした個性豊かな地域社会づくりに努めます。

学習の手引きや、いのちの教育のための指導資料を作成、配布する『きらきら伊万里っ子育成事業』に取り組み、児童生徒の学力の向上と心の育成をめざします。

**青** 少年の健全育成につかま

ては、地域における子どもの居場所づくりとして、さまざまな体験活動や地域住民との交流活動を行うなど、家庭や学校、地域と連携して、心豊かでたくましい青少年の育成を推進します。

**ス** ポーツ・レクリエーションの振興につかま

しては、ソフトラボール場2面が確保できる多目的運動広場の建設など社会体育施設の整備を図るとともに、『伊万里夕やけマラソン』など市外からの参加も含めて市民が気軽に参加できるスポーツ活動の機会を提供します。

**人** 権教育の推進につかま

しては、同和問題をはじめとした人権問題について、すべての人の人権が尊重される社会の実現のため、人権・同和に関する市民意識調査を実施するとともに、引き続き、教育・啓発活動を推進します。

**市** 民文化活動の推進につかま

しては、『伊万里・黒澤映画祭』や『いまり浪漫大学』など市民自らが企画、運営する活動への支援を行うとともに、市民の学習

意欲や文化意識の高揚を図る『市美術展』などを継続して開催するほか、伊万里にふさわしい博物館・美術館構想について、市民の熟度を高める『市民フォーラム』の開催などに引き続き取り組みます。

**文** 化財の保護と継承につかま

しては、国史跡大川内鍋島窯跡の将来的な保存整備と活用策についての計画策定を進めるとともに、世界に誇る鍋島の企画展を伊万里・鍋島ギャラリーにおいて開催するほか、市内にある指定文化財の説明板などを更新するなど、文化財の顕彰に努めます。

**国** 際交流につかま

しては、大連市からの公務研修生を引き続き受け入れるなど、友好交流を深めるとともに、経済・文化交流を含めた新たな展開を図ります。

## 生

涯学習社会の形成につかま

## 学

校教育の充実につかま

## 主な事業

### ◆生涯学習の推進 ◆地域文化の振興と交流

#### ●中学校（国見中学校）建設事業【新規】

老朽化の著しい国見中学校の改築事業を国庫補助事業として実施するため、校舎や屋内運動場の耐力度調査を実施します 【問合先 教育総務課】

【812万円】

#### ●学校給食センター建設事業

現在の4か所の学校給食センターは、狭く老朽化しているため、最新鋭の設備機器を備え、衛生管理の徹底した新たな給食センターを建設し、地産地消や食教育等へ対応した効果的効率的運営を目指します。建設については、PFI手法（民間資金活用などによる公共施設等の整備）を活用し、本年度はPFI事業者の選定などを行います 【問合先 体育保健課】

【344万円】



国見中学校

◆ 生涯学習の推進  
◆ 地域文化の振興と交流

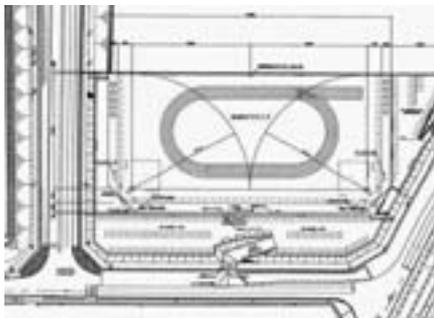
主な事業

- **きらきら伊万里っ子育成事業【新規】** 【300万円】

児童・生徒が充実感を持ちながら学校生活を送っていくためには、小・中学校の連携と家庭との連携が不可欠であり、『いのちの教育指導資料』『学習の手引き』の作成、配付を行い、児童・生徒の豊かな心の育成と合わせ学力の向上を図ります 【問合せ先 学校教育課】
  - **多目的運動広場建設事業【新規】** 【1億2,771万円】

ソフトボールなどの大会・練習会場が不足し各種大会運営などに支障をきたしているため 多目的運動広場を整備します

    - ・ 場 所 山代町伊万里団地内
    - ・ 面 積 27,000㎡
    - ・ 内 容 ソフトボール場を主体とした多目的運動広場、  
駐車場約200台、トイレ、管理棟など

【問合せ先 体育保健課】
- 
- **伊万里夕やけマラソン開催事業** 【150万円】

健康に対する関心が高まるなか、市内外から多数の参加が見込まれるロードレースを開催し、伊万里湾路の秋風に伊万里の魅力を感じてもらうとともに、市民の健康・体力増進を図ります 【問合せ先 体育保健課】
  - **人権に関する市民意識調査事業【新規】** 【79万円】

人権・同和の教育・啓発事業を効果的に推進するため、5年ごとに市民の人権・同和に関する意識調査を実施し、『差別のない明るいまちづくり』を積極的に推進します 【問合せ先 生涯学習課】
  - **いまり浪漫大学支援事業** 【65万円】

浪漫の風薫る新しい地域文化を創造するいまり浪漫大学の運営を支援し、地域社会の融和と活性化を図ります 【問合せ先 生涯学習課】
  - **博物館・美術館構想研究事業** 【39万円】

博物館・美術館建設具現化の方向性を見出すために、市民との協働による事業展開を進めながら、伊万里に相応しい博物館・美術館についての市民の熟度を高めます 【問合せ先 生涯学習課】
  - **史跡大川内鍋島窯跡保存整備事業** 【301万円】

史跡大川内鍋島窯跡全域の保存を図るため、保存管理計画策定委員会の助言を得て、保存管理に係る基本方針や整備構想をまとめた保存管理計画書の作成を行います 【問合せ先 生涯学習課】
  - **指定文化財説明板製作事業【新規】** 【42万円】

指定登録文化財のうち、老朽化が著しいものや表現内容の見直しを要する看板14件について、3か年計画で更新を行います 【問合せ先 生涯学習課】

豊かな個性と文化を育むまちづくり

## 5つのまちづくりプラン

# 参加と連携によるまちづくり

市民と行政の協働をさらに進め、住民自らが行うまちづくりを積極的に支援するとともに、さまざまな行政課題に的確に対応できるよう行政経営の効率化に努めます。

### 情

報公開の推進につきまして、個人情報保護の適正な管理に配慮しながら、条例に基づいて円滑な情報公開制度の運用に努めます。

### 広

報広聴機能の充実につきましては、情報発信機能の強化充実を図るため、広報機能を情報部門へ移管することにより、広報紙やホームページなどで行政情報のより積極的な提供に努めます。

また、市内全地区で開催したタウンミーティングについては、地域おこしなどで活躍された方々とその事例を広く紹介するとともに、若者と夢を語り合えるような場として実施したいと考えております。

### 市

民と行政の協働につきまして、市民が主体的、自主的に

取り組む地域づくり活動に対して、引き続き支援を継続するほか、市外に広くアピールできるなど市全体の活性化につながる取り組みについては、新たな支援策を講じます。

また、市民の行政への参画を図るため、協働促進の柱となる市民協働推進条例(仮称)の制定にも取り組めます。

### 地

域連携の推進につきまして、広域圏組合や任意の協議会において住民サービスの維持向上や地域全体の発展に向けた取り組みを推進するとともに、今後の道州制をにらみ、県境を越えた合併の研究に取り組めます。

### 行

政運営の効率化につきまして、複雑多様化する行政ニーズに的確に対応するため、行政評価システムの本格運用にあわせて、徹底した事務事業の見直しを進めるとともに、下水道等関係事務を一元化するなど、より効果的な組織体制の整備を行い、市民サービスの向上に努めます。

また、本年は国勢調査の実施年にあたりますので、行政運営の基礎となるデータ収集の貴重な機会として、精度の高い正確な調査に努めます。

### 健

全な財政運営につきまして、国、市の三位一体改革の影響などから、市税の収納率向上などに

り自主財源の確保を図る一方、事業を厳選しながら効率的な執行に努め、かつして萎縮することなく、柔軟な発想と旺盛な行動力に対応します。

## 主な事業

- ◆市民参加の促進
- ◆自治体経営の効率化

#### ●情報公開事業

【87万円】

市民の知る権利を保障して、市民の市政参加を促進し、公平で開かれた市政の実現をめざすとともに、個人の権利・利益を保護します

【問合せ先 情報広報課】

#### ●広報発行事業

【1,144万円】

市民に行政情報などを提供する手段として『広報伊万里』や『市役所だより』を発行します。また、市政への市民参加を推進するため、市民記者制度の充実を図り、見やすく親しみやすい紙面づくりに努めます

【問合せ先 情報広報課】

#### ●伊万里市民間活動フォローアップ事業【新規】

【60万円】

市民と行政が協働した新しいまちづくりの活動や、独創性のある市民のまちづくりに対して支援を行うことにより、活動の活性化や市民主体のまちづくり、元気なまち、元気なひとづくりを行います

【問合せ先 男女協働・まちづくり課】

◆ 市民参加の促進  
◆ 自治体経営の効率化

主な事業

● 21世紀市民ゆめづくり計画支援事業 【516万円】

市民と行政の協働による新しい伊万里、楽しい夢のあるまちづくりを実現するために、市民から夢づくり計画やアイデアを募集して支援を行います

(21世紀市民ゆめづくり計画支援事業費補助金)

- ・ 17年度新規分 279万円
- ・ 16年度継続分 4事業 135万円 (2年目)
- ・ 15年度継続分 4事業 74万円 (3年目)

【問合せ先 男女協働・まちづくり課】



西九州風あげ大会 in 伊万里

● 食を活かしたまちづくり事業 【170万円】

食のまちづくり推進計画に基づき、市民と行政の協働により事業を推進します

- 委託先 食のまちづくり推進委員会
- 委託内容 都市宣言の普及活動事業  
ふるさと薬膳メニューと加工品の開発事業  
食育研究会

【問合せ先 男女協働・まちづくり課】



「食のまちづくり宣言」

● 市民協働推進条例（仮称）制定事業【新規】

【81万円】

市民の行政への参画促進を図るため、条例を制定します

【問合せ先 男女協働・まちづくり課】

● 男女協働参画推進事業 【75万円】

男女協働参画基本計画に基づいた地域での啓発運動に取り組み、男女協働参画の実現をめざします

【問合せ先 男女協働・まちづくり課】



● 指定統計事業

【2,572万円】

行政の基礎資料を得るために、人口動勢並びにこれに関する諸種の状態を調査します

※国勢調査事業 5年ごとに実施

【問合せ先 情報広報課】

● 軽自動車税コンビニ収納事業

【95万円】

納税者の利便性の向上と納付機会の拡大を図るため、軽自動車税のコンビニ収納を実施します

【問合せ先 税務課】



わたくし  
古伊万里屋権左衛門が

古伊万里屋権左衛門(17??~?)  
自称伊万里を代表する焼き物商人。伊万里のことなら何でも知っていると言豪語する。

# 伊万里市の予算を

## 解説しますぞ

わじの名前は古伊万里屋権左衛門。昨年引き続き予算特集号での登場じゃ。お金の事についてはわじにまかせておくのじゃ。今回は平成17年度の伊万里市の予算を解説するといら大役をおおせつかったのじゃが、ゆきなり数字を見てもなかなか分かりにくいのじゃ。そこで今回は、わじができる限り分かりやすく解説してこのように思っておる。それではさっそく読んでみろ。

### 自治体の予算のしくみを知ろう

#### ◆予算区分

自治体の予算は『款(かん) ↓ 項(こう) ↓ 目(もく) ↓ 節(せつ)』に区分されておる。ずいぶんかたい言い方じゃが、下に行くほど細かい分類となり、実際の予算内容がわかる仕組みとなっておるんじゃ。

#### ◆予算の収支方法

予算は単年度収支(4月から翌年3月までの会計年度ごとに収支を完結させる方法)をとっておる。簡単に言うと、収入と支出を把握していく「家計簿」と同じような方式じゃな。企業が資産の内容を把握するために使っているバランスシート(貸借対照表)などは使わないんじゃ。つまり、予算の編成とその執行(支出)、そしてこれに伴う資金繰りが財政運営の中心となっているわけじゃ。収入を考えながらお金の使い道を決めるといった流れは、まさに家庭での作業とよく似ておるな。

### 予算はどのようにつくられるのか

#### ◆予算編成

予算をつくることを『予算編成』と呼んでおる。伊万里市では、毎年1月末までに当初予算をつくり、3月議会の議決を経てから翌年度の予算が決定されるんじゃ。

#### ◆補正予算

年度の途中で予算が不足することもあるわけじゃが、こうした場合は補正予算をその都度作成するんじゃ。そして、議会の議決を経て予算が補充されるという仕組みになっておるわけじゃ。

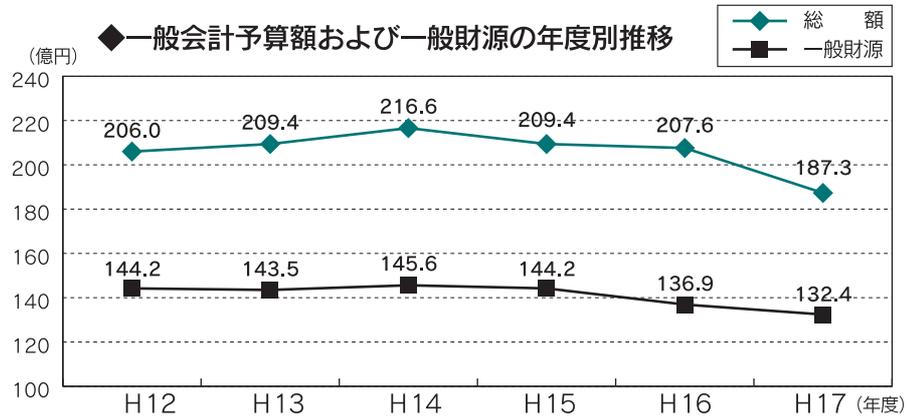


平成17年度の伊万里市一般会計当初予算は、**総額で187億3400万円**となっておる。これは、平成16年度の一般会計当初予算と比較すると、総額では**9.8%の大幅な減少**となっておるが、歳出予算に必要な**一般財源では、3.3%の減少**にとどまっておる。

これは、景気低迷で市税の伸びが見込めないうえに、三位一体改革の影響で臨時財政対策債が36.2%、国庫支出金が5.9%、県支出金が42.4%と大幅に減少したことが主な要因となっておるんじゃ。

このような、非常に厳しい財政状況のなかで、ハード事業については、緊急性や投資効果の高いものを優先する一方、市民との協働という視点を強化しながら、未来に大輪の花を期待できる芽となるような事業へ積極的な予算配分を行い、市民満足度の維持、向上をめざす、いわば『未来志向型』予算編成に努めたところじゃ。

それでは、次項で詳しく内訳を見てみよう。



## 市の財政は厳しさを増しておるぞ

### ◆財政健全化計画を策定

国の地方税財政制度改革（三位一体の改革）の推進により、地方分権推進の課題である税財源の地方への移譲について見通しが立たない状況じゃ。地方交付税の大幅な削減や国庫補助金などの一部廃止など、地方の裁量拡大につながる方策が強力に打ち出されている現状は、自主財源が乏しく国からの財源（依存財源）をたよりにしておる本市においては、かつて経験したことのないほどの影響を受けるのは必至となる。そこで、今後の財政運営について早急な対応策を検討し、他の自治体に先駆けて平成16年8月に伊万里市財政健全化計画を策定したところじゃ。

### ◆『歳出ありき』の財政運営が限界に

これまでも行財政運営全般についての見直しを推進するなかで、厳しい予算の編成や予算執行管理により、何とか収支をあわせてきたところじゃが、市民のニーズに応え、道路整備や施設整備、市民福祉の充実を図るためのさまざまな事業の推進により、行政業務が肥大し、これまでどおりの『歳出ありき』の財政運営が限界にきていたのも現実なのじゃ。

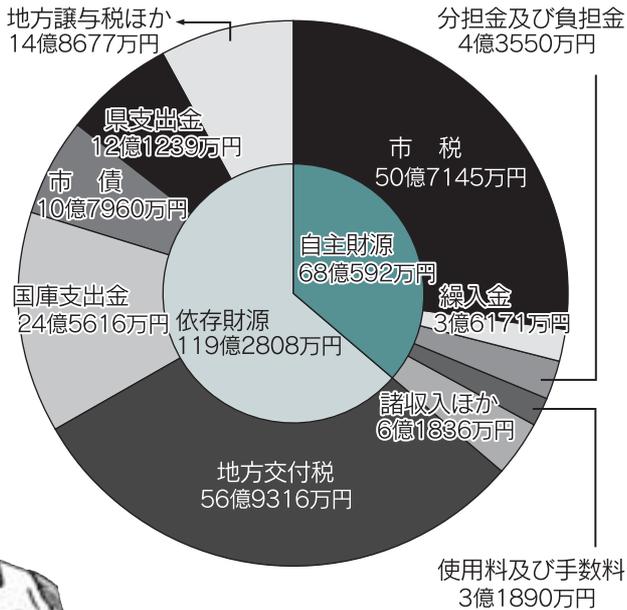
### ◆身の丈にあった行財政運営に努める

このような反省から成果重視の効率的な行財政運営への転換をめざしておる。『あれもこれも』から『あれかこれか』という取捨選択を徹底し、『身の丈に合った行財政運営』に努めていくこと、そして伊万里市財政健全化計画を確実に実行しながら、行政経営の仕組みやあり方についても進めていく考えじゃ。

# 平成17年度 伊万里市予算資料編

## 一般会計当初予算総額

# 187億3400万円



## 歳入

市税	個人と法人の市民税、固定資産税、軽自動車税などです
繰入金	基金や特別会計からの繰入金です
分担金・負担金	災害復旧事業の負担金、保育園の入所負担金などです
使用料・手数料	施設の使用料、住民票の謄、抄本の手数料などです
諸収入	貸付金の元利収入や預金利子などです
地方交付税	国が徴収した税金から、地方公共団体が等しく事務を進められるよう一定の基準で交付されるものです
国庫支出金	国からの負担金や補助金です
市債	市が行う事業の財源として、国や金融機関などから借り入れる借入金です
県支出金	県からの負担金や補助金です
地方譲与税ほか	国が徴収した税金から譲与されるものです

ここでは、予算の内容を詳しく見てみよう。内訳はこうなっておるぞ



民生費	社会福祉や児童福祉、生活保護などの経費で、市民の安定した社会生活を保障するための経費です
総務費	企画、男女協働、国際交流など、おもに総務部門に要する経費です
公債費	借入金の返済に要する経費です
土木費	道路、河川、住宅、公園、市街地などの整備や維持管理に要する経費です
教育費	小・中学校の学校教育をはじめ、社会教育や保健体育など教育全般の経費です
衛生費	保健衛生や、ごみ収集・処理などに要する経費です
農林水産業費	農林水産業の振興に要する経費です
消防費	火災など災害に対応するための経費です
商工費	商工業や観光の振興に要する経費です
議会費	議会運営に要する経費です
その他	災害復旧費、労働費、諸支出金などです

## 歳出

特別会計当初予算総額

188億690万円

事業を行う時、特定の収入をもってその支出に充て、一般会計と区分して経理する必要がある場合に特別会計を設けています。平成17年度は、8つの特別会計を設けて事業を実施します。

(単位:千円)

特別会計名	予算額	会計の内容
国民健康保険	5,823,965	国民健康保険税や国庫支出金を主な財源として、医療給付を行うための会計です
介護保険	3,985,786	介護保険料や国庫支出金を主な財源として、介護サービスを行うための会計です
立花台地開発事業	13,793	公共事業に伴う代替地供給を目的とした、宅地開発を行うための会計です
公共下水道事業	2,521,013	快適な生活環境の実現をめざし、下水道整備を行うための会計です
農業集落排水事業	121,987	農村地域の快適な生活環境の実現をめざし、排水事業を行うための会計です
駅周辺土地区画整理事業	7,081	伊万里駅周辺の道路、駅前広場などの整備を進めるための会計です
市営駐車場	17,897	中心市街地や商店街への来訪者の利便を図る目的で設置している市営駐車場の会計です
老人保健	6,315,381	高齢者を対象に医療給付を行うための会計です
合計	18,806,903	

企業会計

水道・工業用水道・病院

経営成績を明確にするため、市は3つの企業会計を設けています。それぞれの会計ごとの予算額は次のとおりです。

(単位:千円)

企業会計名	収益的収支	資本的収支		会計の内容
		収入	支出	
水道事業	1,359,266	556,381	989,078	安心して飲める水を供給するため、水道使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です
工業用水道事業	423,013	130,267	238,352	工業用水を供給するため、使用料などを財源に事業運営や施設整備などを行う会計です
病院事業	1,207,527	105,183	105,212	市民の健康保持に必要な医療提供のため、診療報酬などを財源に事業運営や施設整備などを行う会計です

市債現在高

482億8957万円

市が行う建設事業などの財源として、国や県、金融機関などから借り入れている市債の現在高は次のとおりです。

◆市債現在高

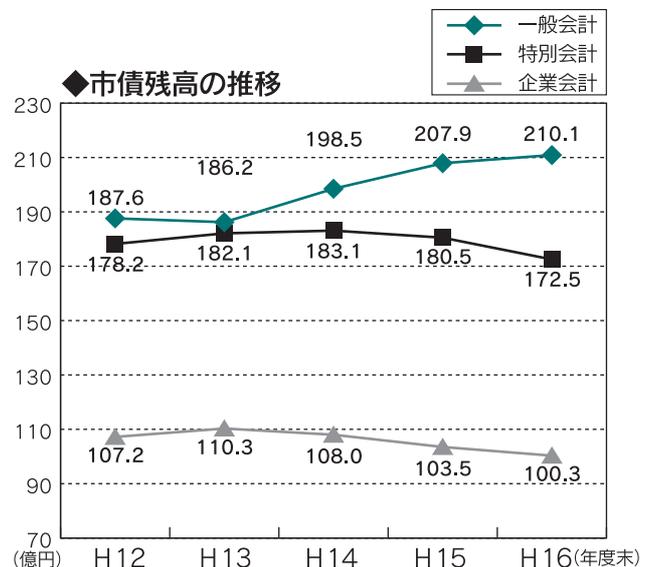
(単位:千円)

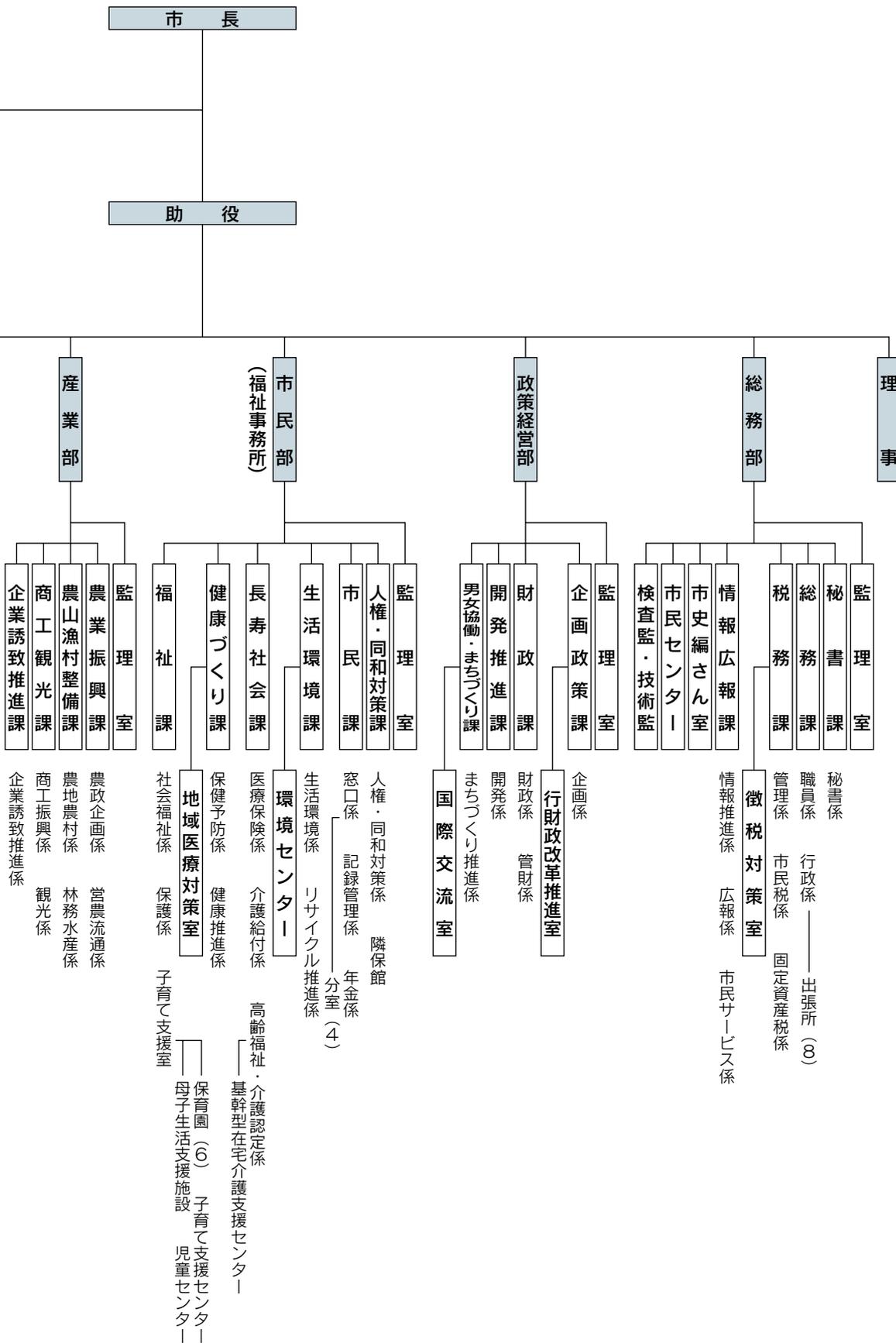
会計名		現在高(見込) (平成16年度3月補正現在)
一般会計		21,013,276
特別会計	公共下水道事業	15,555,479
	農業集落排水事業	1,691,912
	小計	17,247,391
企業会計	水道事業	4,567,977
	工業用水道事業	5,178,763
	病院事業	282,172
	小計	10,028,912
合計		48,289,579

※平成17年3月31日現在です

※主な借入先は、財務省、郵政公社、公営企業金融公庫、佐賀県ほか市中金融機関などです

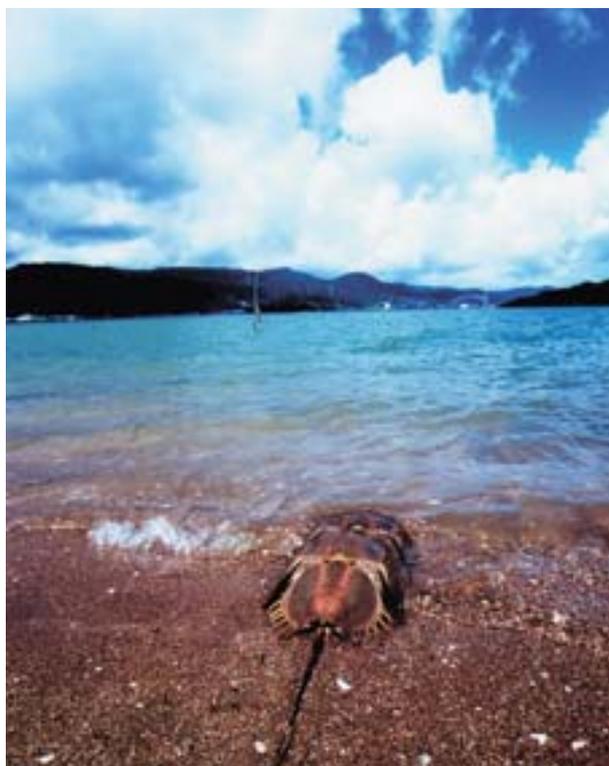
◆市債残高の推移







## 平成17年度予算特集号



- 発行／平成17年4月
- 発行編集／伊万里市情報広報課広報係  
(0955)23-2111  
〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ  
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷／山口印刷株式会社